

**令和4年度 第4回小児治験ネットワーク中央治験審査委員会
会議の記録の概要**

開催日時	令和4年7月19日(火) 14:00~15:21
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 管理棟1階 会議室12
出席委員	鈴木 康之、山谷 明正、小崎 里華、前川 貴伸、嶋田 せつ子、三浦 大、柳町 昌克、 菊池 耕徳、田原 真理、岩田 敏、高橋 尚人、赤羽根 秀宜、荻谷 夏子 ※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験 (NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師（代表者）から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

2. 治験継続の審議

※) [安全性情報] の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告（治験安全性最新報告概要）、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

1)

成分記号	N9-GP	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	治療歴のない血友病 B 患者を対象とした nonacog beta pegol (N9-GP) の安全性及び有効性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・同意説明文書追補 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

2)

成分記号	RFB002	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による RFB002 の未熟児網膜症患者を対象とした臨床第Ⅲ相継続試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験終了報告書、措置報告書		
審査結果	<u>承認</u>		

3)

成分記号	L059/L059IV	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼によるレベチラセタムの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [重篤な有害事象等] ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

4)

成分記号	DRB436、TMT212	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 の第Ⅱ相試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

5)

成分記号	D961H	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人小児患者を対象とした D961H の第Ⅲ相オープン試験		

治験依頼者	アストラゼネカ株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

6)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の長期第Ⅲ相試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

7)

成分記号	JR-401	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	SHOX 異常症における低身長に対する JR-401 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	<報告> ・治験実施計画書別冊		

8)

成分記号	JR-141	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	JR-141 のムコ多糖症 II 型患者を対象とした継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別冊		
審議結果	承認		

9)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

10)

成分記号	LCZ696	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による小児心不全患者を対象としたLCZ696の第Ⅲ相長期投与試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

11)

成分記号	L-105	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	L-105の小児肝性脳症患者を対象とした第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験		
治験依頼者	あすか製薬株式会社		
治験実施施設	6施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

12)

成分記号	BAY 86-5321	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	試験 20090 で治験治療を受けた未熟児網膜症患者を対象とした長期経過の評価を目的とした継続試験		

治験依頼者	バイエル薬品株式会社
治験実施施設	1 施設
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

13)

成分記号	nemolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	nemolizumab の小児アトピー性皮膚炎患者に対する第Ⅲ相試験 -比較/長期継続投与試験-		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

14)

成分記号	Evinacumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	家族性高コレステロール血症ホモ接合体患者を対象にエビナクマブの長期安全性及び有効性を評価するオープンラベル試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) パレクセル・インターナショナル株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

15)

成分記号	ALXN1210	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	3 施設		

審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

16)

成分記号	PNU-180307	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人ブラダー・ウィリ症候群 (PWS) 患者を対象にソマトロピンの有効性および安全性を評価する第3相、多施設共同、非盲検、多コホート試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

17)

成分記号	JR-401	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	SHOX 異常症における低身長に対する JR-401 の継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	4施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別冊		
審議結果	<u>承認</u>		

18)

成分記号	Lonapegsomatropin	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした lonapegsomatropin の第3相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) PRA ヘルスサイエンス株式会社		
治験実施施設	7施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験実施計画書 ・治験薬概要書 ・同意説明文書、アセント文書		

	・ 治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

19)

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象とした CP-690, 550 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

20)

成分記号	TAK-536	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	武田薬品工業株式会社の依頼による 2 歳以上 6 歳未満の小児高血圧症患者を対象とした TAK-536 の第 3 相試験		
治験依頼者	武田薬品工業株式会社		
治験実施施設	8 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 治験サポートアプリ 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

21)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅱ相 (Ⅱa・Ⅱb 含む)
治験課題名	JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	7 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 添付文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 < 報告 > ・ 治験実施計画書別冊		
審議結果	<u>承認</u>		

22)

成分記号	NN7769	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	血液凝固第 VIII 因子インヒビターを保有する又は保有しない成人及び青年血友病 A 患者を対象とした NNC0365-3769 (Mim8) の有効性及び安全性を検討する国際共同、非盲検、無作為化、比較対照試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 同意説明文書補遺 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

23)

成分記号	JR-141	開発相	製販後
治験課題名	ムコ多糖症 II 型患者を対象としたイズカーゴの製造販売後臨床試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

24)

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ピーナッツアレルギー患者を対象に ligelizumab (QGE031) の有効性及び安全性を評価する試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・ 治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

25)

成分記号	SZC	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による小児の高カリウム血症を対象とした SZC の第 3 相臨床試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	4 施設		

審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

26)

成分記号	Chronocort	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	先天性副腎過形成を有する16歳以上の患者を対象としてChronocortを標準治療であるヒドロコルチゾン補充療法と比較する二重盲検試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社		
治験実施施設	2施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・患者さん用資材に関するご連絡 ・治験実施計画書別冊		
審議結果	<u>承認</u>		

27)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	JR-142の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験の継続投与試験		
治験依頼者	JCRファーマ株式会社		
治験実施施設	1施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別冊		
審議結果	<u>承認</u>		

28)

成分記号	FYU-981	開発相	第Ⅱ相(Ⅱa・Ⅱb含む)
治験課題名	痛風を含む高尿酸血症の小児患者を対象としたFYU-981の検証的試験		
治験依頼者	株式会社富士薬品		
治験実施施設	4施設		
審議事項	<報告> ・新規審査結果に対する修正報告		

29)

成分記号	NN8640	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Small for Gestational Age 性低身長症、ターナー症候群における低身長、ヌーナン症候群における低身長又は特発性低身長症の患児を対象として、週1回投与のソマプシタンの効果及び安全性を1日1回投与のノルディトロピン®と比較し、ソマプシタンの長期安全性を評価するバスケット試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	< 報告 > ・ 新規審査結果に対する修正報告		

以上